

日本海に遊ぶ

京都大学水産実験所職員
上野 正博大やまとたい
和堆

介しましたね。海底に浅かった時代に、隠岐もベニズワイガニや甘エビ、バイガイなどがいるので新しい漁場と

似ているはずですが、ところが、院生のI君と4回生のI君が日本海

に違ったのです。北海道と大和堆の間には日本海盆と呼ばれる深海の大平原が広がっています、その深さは3000

00匹くらいのツバイを集めて調べてみたところ、とんでもない結果が出たのです。

大和堆のツバイは殻の形も遺伝子も北海道の日本海沿岸にいるツバイとよく似ていて、本州の日本海沿いに暮らすツバイとは明らかに

大和堆のツバイは殻の形も遺伝子も北海道の日本海沿岸にいるツバイとよく似ていて、本州の日本海沿いに暮らすツバイとは明らかに

大和堆と北海道のツバイが似ているのは、もしかすると偶然なのかも知れません。あるいは大陸から日本列島が分かれて日本海ができていく途中に、北海道と大和堆が繋がっていた時代があったのかも知れません。二人のI君が見つけたツバイの特徴は、日本海ができてきた過程や日本海の深海に暮らす生物がどんな風に生きてきたかを明らかにする大発見となるかも。

大和堆は日本海の中にある浅瀬。北隣にある「北大和堆」と合わせると九州ぐらいの広さがある大きな海中丘陵です。周囲は1500

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

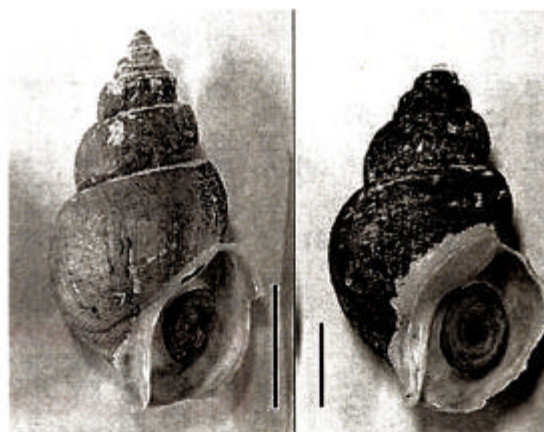
00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270

00以上の深海です。最浅部は270



大和堆のツバイ(左)は色白でスマート